

2 地域における普及活動実績

**草、牛、人から地域がつながるゆとりある酪農の創出**  
 — 伝統を受け継ぐ希望溢れる酪農郷 —

(根室市)

1 課題の背景 \*\*\*\*\*

§ 対象地域概要



対象地域：根室市和田地域14戸  
 1戸当たり草地86ha 経産牛84頭  
 平均出荷乳量705 t/年  
 平均個体乳量7,700kg/頭・年  
 経営主平均年齢62歳(後継者数5人)

**生乳出荷農家14戸**

フリストール牛舎 4戸      つなぎ牛舎 10戸

草→牛→人のつながり・循環を再確認→「再構築」



課題①「良質粗飼料生産の推進」	課題②「繁殖成績の改善」	課題③「労働環境の改善」
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほ場台帳の活用</li> <li>・草地更新と雑草管理</li> <li>・適正施肥と収穫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繁殖サイクルを早める</li> <li>・生産スピードの適正化</li> <li>・牛群の再整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークライフバランスの意識</li> <li>・持続型酪農の再点検・再構築</li> <li>・担い手対策・第三者事業継承</li> </ul>

2 活動の経過 \*\*\*\*\*



草                      草(土)と人                      牛と人                      人と人

3 活動の成果 \*\*\*\*\*

具体的推進事項	目標事項	現況	目標	実績	実績/目標
良質粗飼料生産の推進	適正な草地管理の実践	3戸	4戸	3戸	75%
繁殖成績の改善	分娩前後の飼料管理改善	2戸	4戸	2戸	50%
労働環境の改善	地域共同作業の試行と外部雇用のルールの明確化	1回	2回	1回	50%

## (1) 良質粗飼料生産の推進

→ 植生改善の近道「草地更新」・「牧草種子を播き直す」

→ 牧草品質向上のための「早刈り」・「牧草肥培管理」



写真9 追播機施工前現地検討



写真10 2年目継続の追播機植生改善の実践

### ● 追播機による植生改善の実践

低コストでの植生改善に期待される追播機の活用。既存植生・圃場地力・ルートマット厚さ・収穫および肥培管理など牧草の出芽定着と増殖のための施工ポイントが明らかとなり、施工改善となった。



写真11 早春施肥・早刈り実践(家族総出の作業)

### ● 早春施肥・早刈り実践

手応えを確認しながら、情報共有し家族みんなで管理技術を定着させた。

R6年もやります!



写真12 夏更新草地の「掃除刈り」実践

### ● 更新草地の「管理」

更新後、牧草初期生育時の雑草コントロールのために「掃除刈り」を実践。更新時期ごとの管理手法が明らかとなり維持管理につながった。

### ● 更新草地の「修復管理」

更新時期やそのときの気象経過により、更新後の牧草生育が順調にいかない圃場もありました。フロストシーディングにより、翌年作業の前倒しで修復管理を行いました。降雪前の作業により農繁時期の労働分散になった。



写真13 更新草地の修復(フロストシーディング)



写真14 更新草地の種子散播での修復試験

## (2) 繁殖の改善

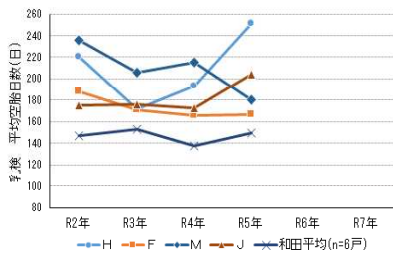


図1 繁殖改善抽出4牧場の空胎日数の推移(乳検年間検定成績)



写真15 F牧場での飼槽ません棒位置改修作業

### ● 飼養環境改修から繁殖の改善

飼槽構造を改修することで採食量を向上させ乳量アップ、繁殖成績の維持につながりました(F牧場)。

### ● 定期的な乳牛モニタリング調査

定期調査と情報フィードバックから牛の淘汰選定など管理が活発になりました(J、M牧場)。

## (3) 労働環境の改善

### ● 将来計画の実行と計画情報の共有

F牧場では、将来計画に基づき牛床マットの修繕を実施。牛の快適性向上から生産効率の向上につなげた。

各牧場における将来計画の確認更新を実施し、家族内情報共有がされた。

### ● 労働環境改善検討会の実施

コントラの活用や会社形式による従業員確保、新規参入者の受入、人を呼び込むための地域ビジョン・地域の魅力再発見などについて意見交換・検討を行い、継続検討の必要性を共有した。



写真15 労働環境改善検討会

## 4 今後の活動 \*\*\*\*\*

(1) 良質粗飼料生産の推進 → 適正施肥と適期収穫・草地更新追播技術の精査

(2) 繁殖成績の改善 → 早期妊娠のための乳牛栄養改善と管理ツール活用支援

(3) 労働環境の改善 → 将来計画シミュレーションと労働改善検討会の継続実施

